

真光寺川の水質 一特に「ふれあい水質」について

1、<真光寺川の水質の変化と現状>

平成12年真光寺川を清流にする会が発足した当時、真光寺川には粗大ごみが散乱し、汚れた川だったそうですが、下水道普及率の向上や会員の清掃努力などで徐々にきれいになってきました。平成14年からは真光寺川まつりが行われ、魚取りなどで川面に子供たちの歓声が上がるようになりました。川まつりは8年続きましたが、やがて川底に水綿（ミズワタ、藻）が大量に発生、水質が悪化し、平成22年、24・25年に中止に追

い込まれました。平成22年には広袴調整池でアオコが発生し鯉が大量に死亡するなど池の水質も悪化しました。

昨年度は台風や大雨のせいか川がきれいになり川まつりを開催できました。現在は川には水綿が多少生えています。しばらく雨がないと汚れて透明度が下がります。目を離せない状況です。

2<川の水質についての指標と現状>

町田市は環境マスタープラン(平成24年度～10年間計画)で川の水質については少なくとも環境

表1. ふれあい等級における目標水質

川の機能	項目	目標
川全体がきれい	ゴミ	川の中や水際にゴミはあまり見あたらない
水がきれい	透視度(cm)	80以上(川底が見えること)
	色度(度)	10未満
	油・発泡	油膜・発泡が認められない
悪臭がしない	臭気度	2.5未満
川底の感触が悪くない	C-BOD	3(mg/l)未満
	T-N(mg/l)	9未満

基準を満たした上で、「水辺で安心して水遊びができるような河川・水環境を目指して、良好な水質の確保に努めます。」としています。しかし具体的な水質基準は示されていません。また鶴見川水系を管理する国土庁と町田市などの関係自治体で定めた鶴見川水系河川整備計画(平成19年度～30年間計画)で、真光寺川も「ふれあい水質」を目標水質として取り組むとしています。

「ふれあい水質」とは表1のようにBODなど化学的指標のほかゴミや泡などの視覚的指標につい

て観察者の50%以上が水遊びに利用しやすいと感ずる水質を言います。この水質は水質汚濁に係る「環境基準」を達成した上で、少なくとも川の中に足を入れて遊ぶことを可能にする、私たちの願いをほぼ満たす水質指標となっています。真光寺川はこの計画を定めた当時には達成していましたが、その後水質は維持されているのでしょうか。

まず真光寺川の環境基準の達成状況を見ます。表2は1月に町田市が真光寺川の矢崎橋(世田谷町田線)の上流で行った検査の結果です。真光寺川には環境基準が設定されていませんが、参考に

同じ市内の恩田川に設定された環境基準と比べても基準は達成されています。

表2. 真光寺川の水質検査結果 2015.1.8

主な分析結果	検査値	恩田川の基準
イオン濃度(PH)	8.2	6.5~8.5内
溶存酸素量(DO)	13.1mg	5.0mg以上
生物化学酸素要求量(BOD)	2.3mg	5.0mg以下
浮遊物質(SS)	1mg	50mg以下

一方「ふれあい水質」については国土庁が平成25年度に鶴見川水系全体の達成状況を発表しています。これによると真光寺川は引き続き達成していました。個々の数値は公表されていませんが

子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう!

河川図を公表しています。図1はその中から鶴見川水系の北部を抜き出したものです。色が青色の川が達成していることを示しています。

3<川の水質についての課題>

環境基準や「ふれあい水質」をクリアーして、これで安心かということ、悪化の原因が多岐にわたっているためいくつか課題があります。

①町田市は家庭污水（下水道）と雨水（雨水管）を分けて処理しており、川に家庭の污水は入ってきません。雨水が中心ですが、家庭や事業所が道路の側溝から流した水が川に流れ込みます。特

も定期的に検査を行い注意を払っています。

②真光寺川は上流ほど汚く、下流ほどきれいになっています。特に上流の広袴調整池の水質が悪化し川を汚す一原因になっています。市では5カ年計画（平成24年度から）で浚渫事業に取り組んでいます。池の浄化が期待されます。

③市の環境基準による水質検査は矢崎橋付近で行っています。この川で唯一水と触れ合うことができる下堰親水（能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏）では検査をしていません。また市が環境マスタープランで目指している川遊びができる水質の検査も行っていない。ぜひ下堰親

図1・平成25年度鶴見川水系のふれあい水質達成状況



に事業所からの排水に注意が必要です。日量27トンと放水量の多い上流の乗馬クラブの排水には市

水でこれらの検査を行ってほしいと思います。

またこれまで、吉原都議やいわせ市議を介して東京都（南東建）に水質改善のためジャカゴ（大きな石を金網のカゴ状のものに入れたもの）の設置をお願いしいくつか設置していただきましたが、下堰親水への設置はまだ実現していません。

④源流の湧水が枯れかかっています。湧水の減少が水質悪化の一因である可能性が高く、水量を復活したいものです。

昨年の川まつりでは多くの子供が参加し盛況でしたが、今年もきれいな水質の下で楽しい川祭りが出来るよう願っています。（文：黒田 健夫）

メダカポスト：お礼

2月～3月はめだかポスト・見つけ会・一木会からのご寄付を合算し767円でした。

里親の会の活動に対しお寄せいただいたご厚志に深く感謝いたします。



☆真光寺川を清流にする会 代表：山本隆治
事務局：黒田 TEL/FAX:708-4269
(ご意見・問合せは黒田までお寄せ下さい)

☆真光寺川を清流にする会のHP/mail
<http://www.shinkojigawa.com/>
e-mail: kawasemi@shinkojigawa.com

3月の清掃報告

3月8日が清掃予定日で、男子高校生5名が体験ボランティアで参加の予定でしたが、あいにくの雨のため中止となりました。

5月・6月の清掃(クリーン作戦)の予定

☆5月10日(日)、6月14日(日)

☆集合：9:30 下堰親水広場

(能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)

☆持物：軍手。その他ごみ袋、火ばさみや、長靴など一部用意があります。

☆解散予定 11:00

真光寺川の川の中と川の周辺のごみを分担して拾います。どなたでも参加できます。

一緒に川をきれいにしませんか